

公益財団法人CTC未来財団

令和4年度（2022年度）（第5期）事業計画書

（令和4年（2022年）4月1日から令和5年（2023年）3月31日まで）

当財団は、明日を変えるITの可能性に挑み、持続可能な夢のある豊かな社会の実現に貢献する「次世代の育成支援」を目的として、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社（以下「CTC」という。）が設立者となり、2019年10月1日に設立されました。なお、当財団は、2021年3月1日付で公益認定を受け、公益財団法人となりました。

令和4年度（2022年度）第5期も引き続き、公益目的事業である「児童・青少年に対するIT教育の支援事業」、「障がいのある青少年に対する修学及び就労機会創出の支援事業」及び「ITを志す青少年に対する修学支援事業」を実施するとともに、当財団が広く一般に認知され、支援を必要とする団体・個人に手が届くように、Webによる情報公開を中心に広報活動に取り組みます。

1. 事業の概要

（1）児童・青少年に対するIT教育の支援事業

① 論理的思考とチームワークを育む「みんなチャレ」教材貸出事業

「みんなでチャレンジ！」（通称「みんなチャレ」）では、現在、小学校5、6年生の社会科・総合学習に向けに流通ITエンジニアをテーマとしたアンプラグドプログラミング教材を準備し貸出しています。プログラミングについて消極的な現場の先生方へ教材の周知を積極的に進め、利用頻度の向上を推進します。

② 論理的思考と情報科学を学ぶカード教材の配布事業

ITやコンピュータの学習が難しい小学校低学年から始められる論理的思考と情報科学を学べるカード型の教材配布を開始いたします。教材は1～4年生用（40枚）と5、6年生用（28枚）の2種類を準備しています。

③ プログラミング事業

財団所有のiPadを利用した対面集合型のビジュアルプログラミングによるワークショップは、2020年のコロナ禍以降開催を自粛してまいりましたが、その間に小学校や家庭の情報端末環境が進んだことから本ワークショップは廃止とし、第5期はスマホを含めたこれら情報端末を利用した新たな教材開発について検討を開始します。

(2) IT を志す青少年に対する修学支援事業

① 新規奨学生の募集及び選定

主たる家計維持者の収入金額を参考に、奨学生の選考を実施します。第5期から新規採用の定員を従前の10名程度から15名程度に増やし、対象大学への告知を行います。2022年3月15日～4月30日の期間、大学を通じて応募を受け付けます。

また、第5期もコロナ禍により経済的ダメージを受けている学生に対し、学生応援給付金の一時金支給実施を視野に入れて活動します。

② 財団奨学生の学業状況の把握

財団奨学生に対し、学業成績の報告を義務付け、奨学金が適切に運用されているかを確認します。また、学生応援給付金支給学生からは生活状況報告書を提出してもらい、給付金が適切に利用されているかを確認します。

③ 財団奨学生の交流会実施

財団奨学生有志の交流会を通じ、それぞれの学びやこれからの夢について語り合う経験を持つことで、当財団の奨学生という縁を通じて人生を豊かなものにしていただきたいと考えています。

(3) 障がいのある青少年に対する修学及び就労機会創出の支援事業

助成金の執行状況を継続的に確認するとともに、修学支援に有益な情報はインタビュー形式で取材をし、Web上にて共有します。

また、就労機会創出の支援については積極的に現場の情報収集を進め、財団として支援可能な事業内容について検討を進めます。

2. 令和4年度（2022年度）（第5期）における会議の開催予定と主な審議事項

(1) 令和4年度（2022年度）奨学金選考委員会・・・2022年5月

① 令和4年度（2022年度）奨学生の選考

(2) 令和4年度（2022年度）第1回理事会・・・2022年5月

① 令和3年度（2021年度）決算の承認

② 令和3年度（2021年度）定期提出書類（事業報告等の提出）の承認

③ 令和4年度（2022年度）奨学生の承認

④ 令和4年度（2022年度）CTCからの寄附金受領の承認

⑤ 令和4年度（2022年度）第1回評議員会の招集

(3) 令和4年度(2022年度)第1回評議員会・・・2022年6月

① 令和3年度(2021年度)決算の承認

(4) 令和4年度(2022年度)助成金選考委員会・・・2022年9月

① 令和4年度(2022年度)助成対象の選考

(5) 令和4年度(2022年度)第2回理事会・・・2022年9月

① 令和4年度(2022年度)助成対象の承認

(6) 令和4年度(2022年度)第3回理事会・・・2023年2月

① 令和5年度(2023年度)奨学金の対象大学、募集要項の承認

(7) 令和4年度(2022年度)第4回理事会・・・2023年3月

① 令和5年度(2023年度)事業計画等の承認

以 上